

令和元年第1回小城市議会臨時会提案理由
(令和元年11月7日開会)

おはようございます。本日ここに、令和元年第1回小城市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様には、御参集を賜り厚く御礼申し上げます。

それでは、これより本議会に提案いたしております議案の提案理由を御説明申し上げます。

まず、議案第79号 平成31年度小城市一般会計補正予算（第5号）は、既定の歳入歳出予算にそれぞれ2億4,228万3千円を追加し、補正後の予算の総額を歳入歳出それぞれ241億3,660万7千円とするものでございます。

第2表 繰越明許費補正は、「保健福祉施設災害復旧事業」について、事業が年度内に完了できない見込みになっておりますので、地方自治法第213条第1項の規定により、翌年度に繰越すものでございます。

第3表 地方債補正は、「災害復旧事業債」を追加するものでございます。

それでは、補正の内容について、まず歳出から御説明申し上げます。

今回の補正予算に関しましては、8月27日から28日にかけての豪雨災害に対して、被災者の支援、公共

施設の復旧など早急に対応を図る予算をお願いするものでございます。

第3款 民生費では、被災された方への災害見舞金及び被災住宅応急修理支援に関する費用を計上しております。

第4款 衛生費では、被災した中継センターの計量機器でありますトラックスケールの更新に関する費用を計上しております。

第6款 農林水産業費では、農業用施設機能管理事業としまして、灌漑ポンプの修繕（15箇所）に関する補助金を計上しております。

第11款 災害復旧費では、被災した牛津保健福祉センターの温泉施設の復旧に向けた測量設計及び工事に要する費用を計上しております。

また、林業施設の応急対策及び農業用施設の応急仮工事、小災害復旧の工事（道路25箇所、水路35箇所、ため池1箇所）の費用などを計上しております。

この他、災害対応に伴う職員の時間外勤務手当（人件費）を計上しております。

以上、歳出について申し上げましたが、歳入につきましては、事務事業に伴う県支出金として農地及び農業用施設災害復旧費補助金や災害救助費負担金、災害支援金、市債を計上し、財源調整として基金繰入金を

計上するものでございます。

今臨時会に提案をいたしております議案につきまして、その概要を御説明申し上げましたが、御審議の上、御承認賜りますようよろしくお願い申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。